

財務省第2入札等監視委員会 令和4年度第3回定例会議審議概要

| | | |
|--------------------------|--|--|
| 開催日及び場所 | 令和5年3月28日（火） 東北財務局7階第一会議室 | |
| 委員 | 委員長 成田由加里（公認会計士） 委員 高木龍一郎（学校法人東北学院 常任理事） 委員 木村史彦（東北大学会計大学院 院長） | |
| 審議対象期間 | 令和4年10月1日（土）～ 令和4年12月31日（土） | |
| 抽出案件 | 4件 | （備考） |
| 競争入札（公共工事） | 2件 | 契約件名：（R04）榴ヶ岡住宅（3号棟）給湯器改修その他工事 契約相手方：仙台ガスサービス株式会社（法人番号1370001006710） 契約金額：21,736,000円 契約締結日：令和4年11月7日 担当部局：東北財務局 |
| | | 契約件名：（R04）吉倉住宅ほか2住宅不法侵入防止板等設置工事 契約相手方：山田建築株式会社（法人番号6380001001755） 契約金額：3,080,000円 契約締結日：令和4年11月9日 担当部局：東北財務局福島財務事務所 |
| 随意契約（公共工事） | 1件 | 契約件名：白河税務署ほか1施設の高圧電気設備改修工事 契約相手方：有限会社エムテック（法人番号6370002002448） 契約金額：9,471,000円 契約締結日：令和4年10月24日 担当部局：仙台湾税局 |
| 競争入札（物品役務等） | 1件 | 契約件名：令和4年分確定申告における備品の借上げ、搬入・搬出及び設営業務 契約相手方：コーユーレンティア株式会社（法人番号3010401025419） 契約金額：66,104,217円 契約締結日：令和4年11月24日 担当部局：仙台湾税局 |
| 随意契約（物品役務等） | 一件 | — |
| 応札（応募）業者数1者関連 | 2件 | ※（R04）吉倉住宅ほか2住宅不法侵入防止板等設置工事に同じ ※令和4年分確定申告における備品の借上げ、搬入・搬出及び設営業務に同じ |
| 委員からの意見・質問、 それに対する回答等 | 意見・質問 | 回答 |
| | 次葉のとおり | 次葉のとおり |
| 委員会による意見の 具申又は勧告の内容 | なし | |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| <p>【事案1】 契約件名：(R04) 榴ヶ岡住宅（3号棟）給湯器 改修その他工事 契約相手方：仙台ガスサービス株式会社 （法人番号1370001006710） 契約金額：21,736,000円 契約締結日：令和4年11月7日 担当部局：東北財務局</p> <p>入札金額について、最低額と最高額の乖離の要因は何か。</p> <p>仙台ガスサービス株式会社が低い金額で入札することを想定のうち、予定価格を設定できなかったか。</p> | <p>最低額の仙台ガスサービス株式会社の入札金額が低いと認識している。</p> <p>仙台ガスサービス株式会社は、他省庁や地方公共団体が発注する給湯器関連の工事を受注しており、大量調達により給湯器等の資材コストを抑えていることから、入札金額を低くできるものと考えている。</p> <p>給湯器の積算は、カタログ価格に対してどの程度の割引があるか業者ヒアリングや過去の類似工事の落札率を踏まえて検討しているが、前年度の落札率が低かった一方で、業者ヒアリングでは新型コロナやウクライナ情勢の影響により資材価格が上昇傾向にあるとの話があったことから、前年度と同程度程度の割引として算定を行った。</p> |
| <p>【事案2】 契約件名：(R04) 吉倉住宅ほか2住宅不法侵入 防止板等設置工事 契約相手方：山田建築株式会社 （法人番号6380001001755） 契約金額：3,080,000円 契約締結日：令和4年11月9日 担当部局：東北財務局福島財務事務所</p> <p>本工事の難度は高くないものと思われるが、一者応札となった理由は何か。</p> <p>本工事を福島市、郡山市、いわき市の三つに分割して発注することはできないか。</p> | <p>過去に類似工事を受注した業者に声掛けを行うなど周知に取組んだものの、一者応札となった。</p> <p>入札に参加しなかった業者からは、人材不足のため対応できないとの話のほか、工事場所が福島市、郡山市、いわき市に跨るため、入札参加を見送ったとの声が聞かれた。</p> <p>工事場所が離れており分割発注を検討したものの、三つに分割にすると少額随契となるため、一括発注により一般競争入札を実施することによって、競争原理が働くことから、効率的な予算執行が可能になるものと判断した。</p> |
| <p>【事案3】 契約件名：令和4年分確定申告における備品の 借上げ、搬入・搬出及び設営業務 契約相手方：コーユーレンタリース株式会社 （法人番号3010401025419） 契約金額：66,104,217円 契約締結日：令和4年11月24日 担当部局：仙台国税局</p> | |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|---|
| <p>一者応札の理由は何か。</p> <p>一者応札の改善に向けた方策はあるか。</p> <p>エリアごとに分割して入札することは検討していないのか。</p> <p>【事案4】 契約件名：白河税務署ほか1施設の高圧電気設備改修工事 契約相手方：有限会社エムテック （法人番号6370002002448） 契約金額：9,471,000円 契約締結日：令和4年10月24日 担当部局：仙台国税局</p> <p>入札参加を辞退した業者の辞退理由は何か。</p> <p>随意契約を行った業者が入札に参加しなかった理由は何か。</p> <p>見積率が高い要因は何か。</p> <p>入札が不調に終わり、再度入札を実施せずに随意契約を行った理由は何か。</p> | <p>不参加業者へのヒアリングでは、「積算の結果、例年の落札金額を大幅に上回るため辞退する。」「各種備品の数量が確保できない。」「搬出入に必要な人員が外注も含め確保が難しく、東北6県全てに対応するのは難しい。」との返答があり、これが一者応札となった理由と考えている。</p> <p>今回、本調達に興味を示した業者がおり、結果としては、初めて参加する案件で十分に検討する時間がなかったとの理由から不参加となったが、来年度の入札には前向きな返答があったため、当該業者の応札に向け早めに接触を図っていきたい。</p> <p>また、引き続き、他局において実績がある業者に声掛けを行うとともに、他の業務でレンタル業者に接触する際、本調達の受託が可能か聴取するなど、積極的な情報収集を行うことで一者応札を改善したいと考えている。</p> <p>エリアごとに分割して入札することも可能ではあるが、分割するよりも現状の一括調達のほうがスケールメリットによる調達コストの削減が期待できるものと考えている。</p> <p>他局においては、過去にエリア分けを実施したところ、複数応札にはなったが、スケールメリットが弱まったことで、単価が3割程度高くなり、全体の調達価格も上昇したとの話も聞いている。</p> <p>辞退した業者からは、一旦は参加届を提出したものの、現場代理人を確保できず、やむなく辞退したと聴取している。</p> <p>入札公告の確認をしていなかったためであり、特別な理由はなかったと聴取している。</p> <p>機器の更新工事は、対応メーカーが限られており、当局と同様の積算方法となっているため、見積率が高くなったと想定される。</p> <p>今回の改修対象は、交換推奨期間が経過し、定期点検において故障や停止する可能性が高いと指摘されていた機器であり、事故が発生した場合のリスクは相当のものであることから、交換時期を逸することの無いよう、速やかに随意契約に移行したものである。</p> |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|--|
| <p>随意契約を行うために見積書を徴取した業者はどのように選定したのか。</p> <p>【総評】</p> <p>(事案1) 予定価格と落札価格の乖離を減らす工夫を検討されたい。</p> <p>(事案2) 一者応札であったことから、工事場所のまとめ方を工夫するなど、より多くの業者が入札に参加しやすい発注方法を検討されたい。</p> <p>(事案3) 一者応札の解消に向けて、より多くの業者が参加できるような工夫をしていただきたい。</p> <p>(事案4) 国民目線において、業者決定までの経緯の透明化が図られるよう、応札者を増やす工夫に努めていただきたい。</p> | <p>更新機器の納期や工事日数の確認を行った上で、当局との取引実績がある電気事業者及び入札参加を辞退した業者の2者から見積書の徴取を行った。</p> |